



生きる・活きる・
粹る芸術



20260418
日本臨床美術協会
認定登録団体代表者会議

【彩球の3本柱】

- ★アトリエ 彩球を拠点に活動する
- ★つながりを作り、活動する
- ★アーティスト活動をする

臨床美術・彩球

臨床美術・彩球（さいたま）では、臨床美術士による認知リハビリテーションとしての芸術活動や障がいのある方への訪問セッション、子どもの感性教育などをおこなっています。

創作対象は日常をとりまくすべてのもの。

リンゴ、かぼちゃなど果物や野菜。桜、雨、紅葉、雪など四季折々の自然。

音や味など、目に見えないものも感じて描いたり。

「アトリエ 彩球」で開講しているアート塾では、子どもも大人も夢中になって創意工夫を楽しんでいます。

2025年度の彩球スローガン 【自由な心 生きる喜び】

皆さん、それぞれが自由に生き生きと喜びを感じながら活動できる1年にしましょう

出会いに感謝。いってくれてありがとう♪

【活動紹介】

1. 定期的に集う

①毎月1回ハイブリッド定例会

5月総会

6月、8月はオンライン開催

*基本的にアトリエ彩球で開催しているが、人数が多い時は、スタジオ 千ひろばや公共施設の集会所を借りている

2026年3月

日	月	火	水	木	金	土
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
アート塾ゴッホクラス (c) 南浦和UR団地集会所	3月オンライン勉強会	ひなどり幼稚園 課外	3月ハイブリッド定例会	彩球作品展準備		
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
arthIROba (小松崎)	アート塾ガウディ (小学) プラスα南鳩ヶ谷 (飯)	まじが保育園 正課課 「みどり園」見学受け アート塾ガウディ (小学)	ひなどり幼稚園 課外	アート塾ガウディ (小学)		
15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
アート塾ゴッホ特別支援	※手学園3月ポラナ 木彫教室(金子みずえさん) 読券支援事業所あした プラスα南鳩ヶ谷 (飯)					
22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
彩球作品展 搬入 彩球作品展	彩球作品展 arthIROba (小松崎) 読券支援事業所あした アート塾ガウディ (小学)	アート塾ゴッホ	彩球作品展	彩球作品展	彩球作品展	彩球作品展
29日	30日	31日	1日	2日	3日	4日
アート塾ゴッホクラス (c) 彩球作品展 彩球作品展 搬出 作品展打ち上げ新年会			会計決算	「みどり園」見学受け	ひなどり幼稚園 課外 アート塾ガウディ (小学)	アートマンツーマン アート塾マンツーマン
5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日



3年度3月ハイブリッド定例会議事録

< 2025年度3月ハイブリッド定例会 > 2026年 3/7 (土) 11時半~13時 議事録担当：守屋
出席：赤坂、池原、永井、池浦、雪井、北村、内藤、長園、守屋、町田 (オンライン) 村井、北川原、榎、小松崎、山本、高橋

1、現場のスタッフ募集(メイン、サブ募集、作品展等のお手伝い募集など)
・3月27日(金)10時~18時 こどもアート教室作品展 @小宅楽器3F 武里駅徒歩5分 1日限り (雪井)
春休み子どもワークショップ「いるいるな線と色で遊ぼう」①10時半~11時半 ②14時~15時 参加者募集
・6月11日(木)午前 読泉苑ひよこ教室(親子) @加須9時集合 2~3名募集 (赤坂)
・10月14日(水)搬入 15日(木)~19日(月) 20日(火)搬出 遠分作品展 サブタイトル：記憶の中の色と形 作品展募集 (10月の例会までに参加のこと) (赤坂)
→後日、サークルスクエアに入力するので宜しくお願いします。
・5月23日または24日に岩槻の神社でのイベントでのライブペインティングを予定。詳細ははっきりしたら再度アナウンスあり。(町田)

2、告知、お知らせ(作品展、イベント等の告知・報告、会員全体に知らせたいこと)
・3月1日(日)南浦和UR集会所南浦和こどもフェスタ わくわくアート体験(金子、永井、北村)
→「空中回廊」を実施。外ではけん玉やペーゲームなど行っていた。ご家族でご参加してくれたら。30人くらい。
クッキーやマドレーヌくらいしか食べ物がないので、午前中から帰られる方が多かった。午後はスカスカ。
・3月23日(月)~29日(日)こまちアート作品展(春日部市役所和支所(赤

設立：2011年12月
会員数：48名 (うち休会12名)
場所：アトリエ彩球 (さいたま市中央区)

今年度は、新規会員3名の仲間が増えました。

②毎月1回対面勉強会

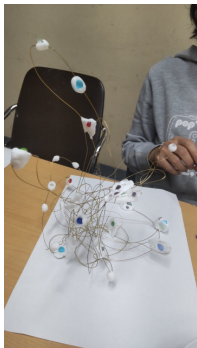


4月“かな文字アート”(村井)

5月・・・お休み

6月立体“昇り龍”(金子)

7月①“2人で描く線と色の抽象画”(島根)



説明
10月対面勉強会 「光の塔」
場所：アトリエ彩球
担当：金子
参加者：池浦、永井、雪井、北村、町田

プチ立体シリーズから「光の塔」を実施しました。
素材：真鍮、樹脂粘土(クレイでも可)、天然石(ビーズでも可)、割りばし、ペン

① 真鍮ワイヤーを1人1巻、切らずにそのまま使用。ワイヤーを伸ばしたり、ひねったりしながら動かす。動かしながら塔のイメージで形を作っていく。
→ワイヤーを動かすときの感触が楽しい。
→台座などがないので、立つようにバランスを取るのが難しい参加者もいるかも。
→ワイヤーの形を線の流れやかたまり感で見ることで、無造作な形を楽しむことができると楽しいが、子ども場合は、はっきりとした分りやすい形を作りたくなりそう。もちろんそれが悪いわけではないけど。

② 樹脂粘土をワイヤーに付ける。
→樹脂粘土はかためで、乾燥も早かった。手触りはすべてすべすべならかた心地よい。
プログラムでも推奨されている通り、高齢者や子供はクレイのほうが作りやすいかも。クレイも試してみたい。

③ 粘土に割りばしで模様をつけたら、穴を開けたりする
→樹脂粘土の乾燥が早いので、早めに割りばしを抽出したほうが良い。

④ ビーズや天然石をつける
→樹脂粘土のトピ手天然石をつける。乾燥してしまったりくっつかないのを

11月“巨樹を描く”(午前)にアート遠足(守屋)

10月プチ立体“光の塔”(金子)

9月“重なる不思議な世界”(金子)

7月②“コルクシートで作る珊瑚礁”(8月分)(雪井)

12月“絵馬屏風”(北村)

1月“鬼の顔のレリーフ”(村井)

2月“桜を描く”(北村)

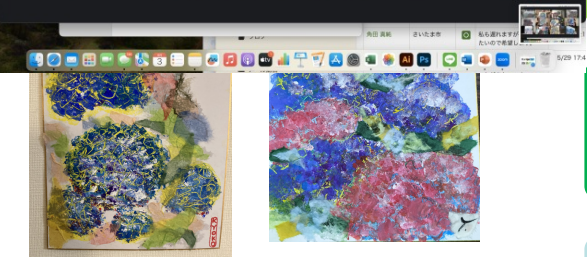
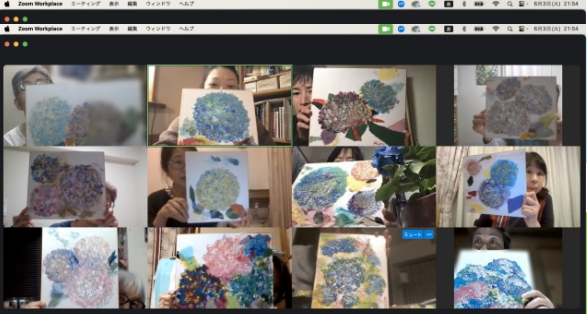
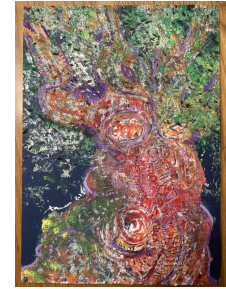
3月お休み(作品展準備)



実施後、報告書と共にアルバムをサークルスクエアに記録する。
参加出来なかったメンバーも共有。

③毎月1回オンライン勉強会

実施後、報告書と共にアルバムをサークルスクエアに記録する。
参加出来なかったメンバーも共有



真 6月オンライン勉強会「スタンピングで描く紫陽花」

説明
2025年6月3日(火)19時半～22時 (30分オーバー)
36選夏2「スタンピングで描く紫陽花」
メイン：守屋
参加者：池原、赤坂、北村、小松崎、小山、高野、内藤、永井、村井、山本、雪井、(耳だけ、池浦)

今回の復興支援で実施するプログラム。対象者への思いがけながら試作も含めて進めていった。

【導入】
復興支援では、権現堂の紫陽花祭りを見学してからその流れで制作へ。今回は、切り花や画像を見ながらの制作となりました。
花言葉のお話、紫陽花のボリュウム、など話を聞きながら、、、紫陽花もいろんな種類があるけれど、今回のプログラムでは西洋紫陽花をモチーフにすると、プログラムのねらいを含め、描きやすいのではないかと、た、ガク紫陽花や柏葉紫陽花などを描きたい！と参加者さんから声があがれば、それはそれで受け止めてあげたいと話しました。

【制作】
色相環を見ながら、描きたい色の花と反対の色、補食の色でベースをオイルパステルで書く。
1色ではなく、何色でも良いが、次の混乱を招きやすいものもあるし知識先行でのびのび感が失われかねないので、そこは様子を見て投げかけた方が良い。
デモでは、多くても2色くらいが妥当かな。

・花を描くのは、アクリル絵の具。
今回、思ったような色にならない！濃くなってしまった！！などの声が上がったが、色を感じる色3色以上、とあるので本物そっくりに！という意識を和らげるねらいがあるのではないかと

4月お休み

5月子どもの現場対象プログラムを考える(金子)

6月“スタンピングで描く紫陽花”(守屋)

7月お休み

11月“巨樹を描く”(守屋)

10月お休み

9月“つながるわごむのわ”(永島)

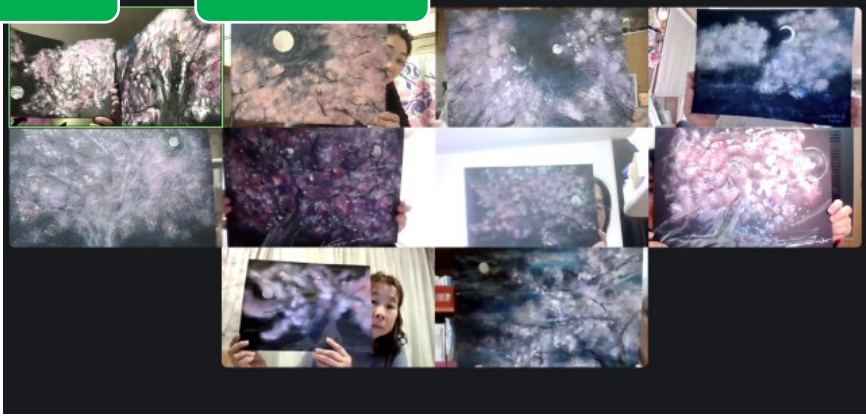
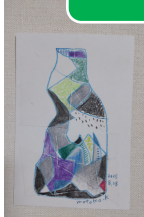
8月“ピンボールボトル”(内藤)

12月お休み

1月“幸せを呼ぶ福来郎”(守屋)

2月“摩天楼の光”(守屋)

3月“夜桜”試作(池浦・島根)



2. 臨床美術の現場 (複数の彩球メンバーが関わる主なもの)

アトリエ 彩球 (さいたま) アート塾 夏休みスペシャル 2025 8月8 講座開講

掘り起こすのか?
埋め込むのか?
どんなふうにつくっていくのか?
まるで実験しているかのよう。
この機会にぜひ。
手のひらサイズの
立体作品です。

2日(土)14時~15時半
化石風レリーフ

粘土を
こねこね。
感触を楽しみながら
自分色をつくってみよう!
みんなの夏色は
どんな感じかな?
大きなお皿サイズの仕上げ。

5日(火)16時半~18時
シープレートをつくる

いつもは食べるだけだけど
今回はモチーフに! よく見ると
面白い形。
色、手触り、
じゅくり
味わって
描いて
みませんか?
B5サイズ。

6日(水)14時~15時半
サザエを描く

架空の架空の生き物。
いろいろなお話にも
出てくる龍。
のびのびと思いきり
立体制作を楽しんで
みませんか?

8日(金)16時半~18時
のぼり龍をつくる

海に行ったことがある人も
ない人も
アトリエで
海水浴気分。
海の中の世界を
アトリエで
体感して
みませんか?
A4サイズくらい。

22日(金)16時半~18時
コルクシートを使った
サンゴ礁

シャボン玉の丸くて
不思議な色合い。身近な
素材をきっかけに描いていき
ます。遊びの面白さを描いて
楽しんでみませんか?
長細いB4サイズくらいかな。

6日(水)10時半~12時
しゃぼん玉とんだ

みんなにとって
虫の王様ってなんだろう?
色々な素材を使って
アートな虫の王様をつくるよ!
手のひらサイズの立体作品。

20日(水)14時~15時半
虫の王様をつくる

色がカラフルなお野菜
モチーフを描いてみよう。
描き方はヒミツ! お楽しみにね。
B5サイズくらいかな。

26日(火)16時半~18時
パブリカフロッタージュ

お申し込みはこちら

rinbi.saitama2012@gmail.com
(詳細は裏面をご確認ください。)

・私たちの原点である「アトリエ彩球アート塾」は12年
目となりました。

ゴッホクラス/一般大人
ガウディクラス/小中高生
クレークラス/幼児親子
マンツーマン

など様々なスタイルで臨床美術を提供しています。

お申込み/お問合せ: rinbi.saitama2012@gmail.com

①ご希望の講座
②お名前 ③かりがな ④ご年齢 ⑤ご連絡先電話番号 ⑥保護者のお名前
をご記入の上、お申し込みください。

お申し込み締切り: 開催日の7日前まで受け付けます。

お申し込みフォームはこちら



対 象: 小学生以上
参加費: 3,500円(材料費・税込)
持ち物: 水筒、作品持ち帰り袋
場 所: アトリエ 彩球 (さいたま)
さいたま市中央区六戸1-1-2
浦和造形研究所II内
JR埼京線浦和駅東口より徒歩5分
主 催: 臨床美術 彩球 (NPO 法人日本臨床美術協会認定登録団体)



【臨床美術】及び【臨床美術士】は、日本におけるTOPPAN 芸造研株式会社登録商標です。

今年度は、夏休みの期間は
通常クラスと異なり、
クラスの枠を越えて
夏休みスペシャルを開催。

・ご都合の良い時間
・クラス
・内容
を選んで参加できる、単発で
外部の方も参加出来るスタイル
で実施してみました。

- ・毎週の活動現場として、ひなどり子ども園課外活動（中浦和）
 - ・療育施設ぶらいと（さいたま新都心）を実施。
 - ・月1回の活動現場として、こまちアート（社会福祉法人子供の町）、就労移行支援施設てんとう虫（上尾、北本）、ベネッセスタイルケア王子神谷保育園正課活動（東京都北区）を実施。
 - ・年に数回の現場として、せいが保育園子育て支援事業（中央区）上小小学校（大宮区）、片柳小学校（見沼区）、つばさ小学校（北区）、城北小学校（岩槻区）でのチャレンジスクールみどりのアトリエ（南与野のかっぱの森）まちかど生き生きプラザ（和光市）を実施しました。
- 不登校支援の試みとして

3ステップで参加できる形で企画・開催



3. イベント活動

①市民活動の中での つながりから生まれた現場

5月

アートフルゆめまつり@大宮駅西口
ライブアートパフォーマンス



2026年

5月10日開催

(8月の作品展に展示)

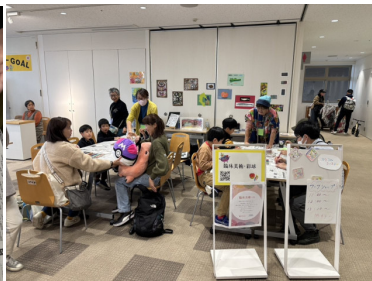
7月サマースクール
@桜環境センター



夏休みに企画されている親子講座
“環境”について考えるきっかけ
となるような内容を実施。



11月桜エコフェスタ@桜環境センター



②メンバー個人や現場での活動からつながりから生まれた現場

4月 “めぐるフェス” 「銅箔レリーフ」

11月 “めぐるフェス” 「カラフルマグネットきのこ」

(親子三世代が楽しめるイベント)

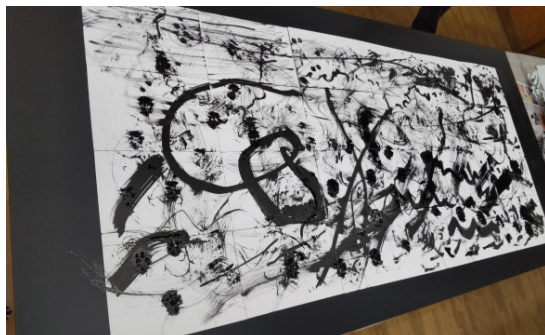
10月子どもゆめ未来フェスティバル

2月支援学校のおやじの会交流イベント

「線と色の巡り合い」

3月上尾彩の子ネットワーク紹介 “UR団地交流イベント”

「空中回路」



③協会からの依頼で活動している現場

心の復興支援事業(2016年度～)

6月 幸手権現堂の紫陽花&“スタンプングで描く紫陽花”



11月 大宮盆栽美術館&“巨樹を描く”



1月 狭山智光山公園&“幸せを呼ぶ福来郎”



4. 作品展

◎団体の作品展として

第16回作品展 3月23日～29日 @さいたま市民ギャラリー

アート塾はじめ彩球メンバーが関わる現場施設の作品

会期中は交代で当番を担当し、ミニアートワーク（空中回路）を実施。

（会期中の来場者数 約 250名）*彩球作品展は毎年開催しています。

○2026年度“会員の作品展”としての予定

- ・第5回わくわく！アート作品展（4/18, 19）@さいたま市見沼区
- ・誰もがみんなアーティスト作品展（4/18～22）@幸手市
- ・臨床美術第2回グループ展（4/24～5/30金土のみ）@東京都練馬区
- ・みどり園作品展（5/1～24）@さいたま市見沼区
- ・川口市東川口でいきいきアート臨床美術作品展（5/27～31）@川口市
- ・い～なアート作品展（7/24～7/29）@伊奈町内宿
- ・水をテーマにした作品展（8/7～12）@伊奈町内宿
- ・誰もがみんなアーティスト展（10/2～10/6）@長野県信濃追分



臨床美術 彩球(さいたま)のこれから・・・

アートと共に生きる

【課題】

- それぞれの現場が増え、忙しくしている中、無駄なおしゃべりの時間が減っている。（コミュニケーションの強化）
- 1人で抱え込まない。（発信と傾聴 → 受け止める）

【今後の展望・活動】

- 新たな現場・これまでの現場を1人で抱え込まず、 持続可能な現場にしていく為に複数で担当し、連携しながら一人ひとりの良さを最大限に発揮できるような環境を整えていきたい。
- Instagram、FacebookのSNSでも発信しながら記録としても残していく。
- サークルスクエアをより活用し、プログラムの工夫などの情報もよりオープンにして共有していく。
- 現場以外での交流の場（アート遠足など）を増やしていく。（感性を磨く・交流）

